

宇都宮市民憲章

- 1 健康で、心のふれあう明るいまちをつくりまします。
- 2 きまりを守り、活気あふれる楽しいまちをつくりまします。
- 3 学ぶことを大切に、文化の薫る美しいまちをつくりまします。

としがく

編集・発行 宇都宮市図書館 明保野町7番57号 〒320 Tel 36-0231

子どもにとって本は大切な宝。銀も金も玉も何せむにまされる宝子に如かめやも 山上憶良

一つの世も児童は大切といわれてきました。図書館は、児童が未成熟であるという認識に立ち、自由で自発的な読書が児童の人間の成長に深くかわるという確信のもとに、児童奉仕を重要な目標にしています。

児童奉仕で大切なことは、①子どもを知る②子どもの本を知る③子どもと本を結びつけることです。児童は待つてくれない。日ごとに変容し、一年たてばもう違った人格になってしまいます。

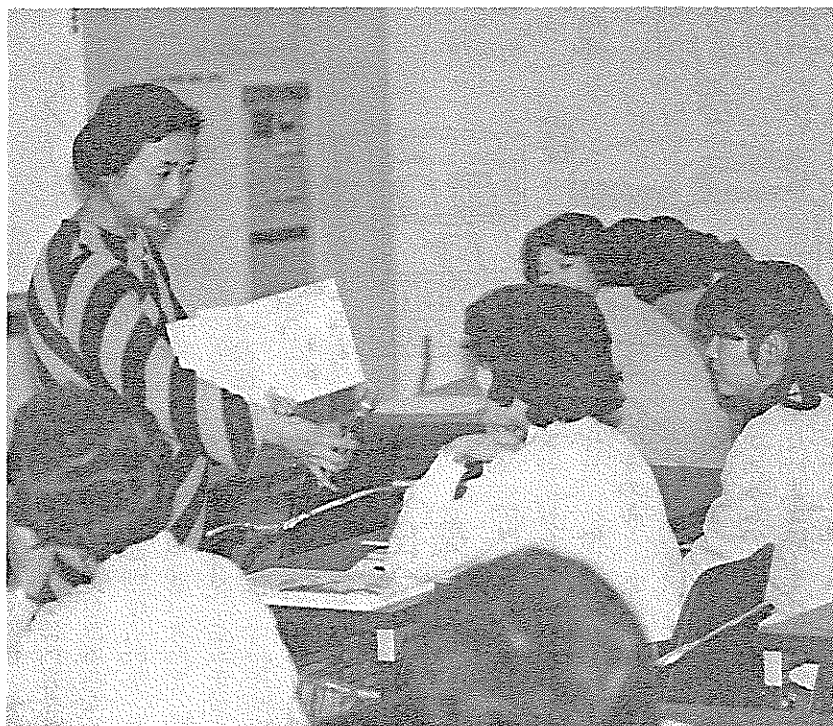
そこで、「宇都宮子どもの本連絡会」(構成 市内十六団体)と共催で「子どもの本を考える」講座を昨年度四回行い、作家の考えや著作の意図などを聞いてきました。57年度は三回予定し、今後も引き続きみなさんとともに考え続けたいと思います。

これまでの講師は、清水道尾、神沢利子、寺村輝夫、後藤竜二、

子どもにとって本は大切な宝

子どもは本を結ぶ

小河内芳子、椋鳩十の各氏です。



読み聞かせボランティア講習会

小さい頃に親から本を読んでもらった人は、読書好きになるといふことは、多くの調査からはつき

子どもと本を結びつけよう

を学び好評でした。この受講生のうち四十人がボランティアとして火、木、土曜日に児童室で、土曜日には移動図書館で読み聞かせ、紙しばいを行っています。これま

りしています。児童と本を結びつけるために、母親、文庫、教師などの立場で、理論と技術を学んでもらうべく、読み聞かせ講座を行いました。実際に読んで、よりよい読み聞かせ

市民の児童文学が誕生

で53回、千百人の子どもたちが聞きました。この読み聞かせは、子どもが好きで、本が好きな人であれば誰でもできるのです。

お母さんの昔話を子守唄にして、寝入ったことを懐しく思う人も多い。そこで、いっそ話を作ってみてはと、昨年度連続十回の「児童文学の創作教室」を開きました。講師は木暮正夫氏です。氏は子どもへの愛情、技術より心を熱心に説かれ、添削までしていただきました。この受講生が集まって「うつのみや童話の会」を結成したのです。会員約五十人で、隔月おきに作品を出し、文集「ぶらんこ」を作り、毎月合評会を行っており、また、年一回の文集「ぶらんこ」を出しています。図書館でも貸出し、好評です。この仲間から県、市芸術祭での受賞者を輩出しており、出版社から声がかかり、近く出版される人もおります。

講座など、図書館を大いに利用していただき、何かをつかんで、創造的活動に進んでほしいと思います。また、児童に何かのきっかけでも与えることができたならと念じているのです。

本はお化粧しています

日頃なにげなく借りている本をよくみてください。

本は、透明なフィルムカバーで包まれ、汚れや水ぬれから保護されています。

本の背（書名がある所）の下の方には、二段又は三段のラベルがあります。

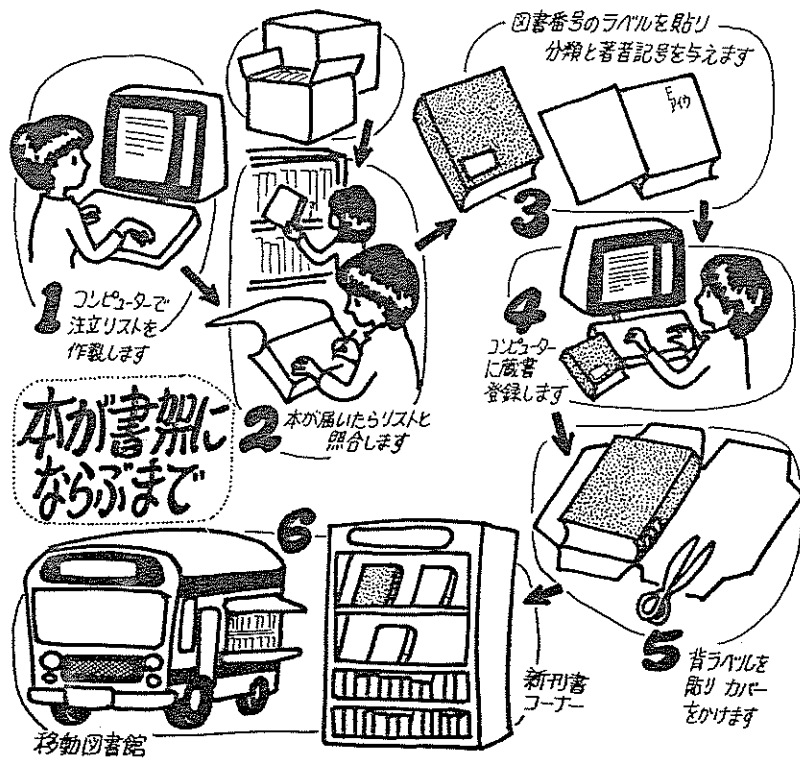
背を左にすると、番号が入っているラベルがはつてあります。

本は、お会いする日のために、ブックカバー、バックカバー、OCRラベルで正装しています。人は化粧なしに生きていけません。このことを本の整理・整備といえます。

今回は、本がどのように書架にならぶか、図書館という氷山の水面下をご紹介します。

●…コンピューターを使つて…

整理の柱として、「宇都宮市立図書館整理基準」がありますこの



書名、出版社、定価をコンピューターに入力します。見計りの本は、一般書三十社、児童書四十六社のものが入ってきます。それ以外は注文です。

一冊がすべてに共通した整理を可能にしています。

本の選定は、現物による見計りと注文により選定会議で行います。はじめに、発注リストを作成し、

届いた本は、検収します。検収が終わると、図書番号（OCRラベルという。）をはります。OCRラベルは、一冊に一つです。番号は十桁で、Nの次にあるのが

本籍すなわち1は館内、6は館外、9は視聴覚を意味します。2桁目は、一般書、児童書、郷土資料、雑誌など、本の種類を表わします。次に分類です。本の主題、形式、主題と主題の因果関係（結果に分類）などを一冊一冊内容をみて分類します。関連した本をなるべく本棚の一角にまとめる、とても重要な仕事です。次いで、最終的な登録をします。これを受入処理といえます。ここで、不明な事項をすべて調べて、正しい情報にします。

●…出合いを楽しみに…

装いがはじまります。分類番号、著者記号をタイプし、バックカバーを作り、一冊一冊はりつけます。そのあと、豪華本、皮、布表紙を除いて、すべての本にカバーをかけます。表紙の裏などに絵や文があるものは、内容や魅力を損わないように工夫します。

一刻も早く、一冊でも多く貸出しができるように、努力しています。本は、みなさんとの出合いを楽しみにしています。多くの本に出会い、可愛がってください。



盗難に注意！

図書館に自転車で来る方は、盗難に注意してください。自転車に荷物をのせたままにしたり、鍵をかけなかったりすると、たいへん不用心です。図書館では再三注意していますが、現に盗難がいくつか起こっています。

本人のちよつとした不注意が原因になることが多いようです。手荷物はずすロッカーへ、自転車の鍵は必ずかけるように、もう一度心の力を確かめてください。

雑誌

現在図書館では、約300種類の雑誌を購入しています。書店で一般に見かけもの他に、出版社から直接届く雑誌もありますが、いずれも最新号はできるだけ多くの人が読めるように貸出しません。バックナンバーを区別するためにラベルに赤い丸印がついています。手に取って読んだら、元の位置にきちんとお戻しください。

「本の好きな子どもにと、娘に本を読んでやっていました。たまに、清水道尾先生のお話を聞き、福音館書店の松井直さんの小冊子に出会い、

ます。絵本は読み手のものといえます。」と書いていらつしやいます。本当に感激しました。それから、子供の反応をみながら、読むようになりました。



絵本と私
：読みの世界
読み聞かせ
ボランティア 島田勝江

すっかり絵本の「とりこ」になつてしまひました。松井

さんは『絵本の与え方』のなかで、「絵本はおとなが読んであげる本です。おかあさんの声とことばで語ってくれた世界として伝わりま



わたしたちの学校は、市内から遠くはなれていますが、二週間に一度、校庭に移動図書館が来てくれます。移動図書館には、学校の図書室にはない本がありとても役立っています。本当にありがとうございます。

は、調理の本がいろいろななど、移動図書館の来るのを楽しみにしています。みんなも、「その本おもしろかった。こんど、その本貸してくれな



楽しみにしています
移動図書館
城山西小学校
六年大垣智子

ございます。

てまっています。

わたしは、移動図書館がくる一日前から、「なにを借りようかな。この前は、物語を借りたから、次

これからも、移動図書館の本をたくさん利用していきたいと思ひます。

読書のつどい 松谷みよこ先生を迎えて

十月三十一日(日)に、児童文学者、松谷みよこ氏を講師に迎え、昭和五十七年度公開講座「読書のつどい」の講演会が行われました。本市でも松谷みよこ氏の人気は高く、当日は熱心な受講者で集会室は一杯になりました。松谷氏には、多数の著作がありますが、著作には三つの流れがあります。国際アンデルセン優良賞を受賞した「龍の子太郎」など創作民話、「ちいさいモモちゃん」の母性に基づくもの、戦争体験に基づく「ふたりのイーター」「死の国からのバトン」

を考えていたわけではなく、「ふたりのイーター」は一つの作品だと思つていました。氏は、体を通して作品を書き、あとから考えるタイプなので、他人にいわれて気がついたのです。

何か書きたいことがあると、霧み

「私のアンネ＝フランクをめぐって」

爆の話を取材してそこにいたように

がつき、私も語り手になれると思つた。次第に主人公が話しかけてきて作品ができたのです。」と話されました。

また「私のアンネ＝フランク」ではアウシュウィッツが出てきますが、実際その地を訪ねた時の様子

目録

問 目安箱とは何ですか。

答 江戸幕府八代將軍吉宗が享保の改革をするにあたり庶民の訴えを直接受理するために設けた箱を、目安箱といいます。親しみやすい「開かれた図書館」にするために、ご意見をお寄せ下さい。

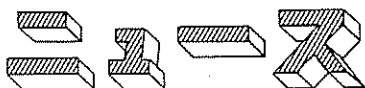
これまでいただいた一、三十九件のご意見の中から、閲覧室の机の上の清掃、社会人席の設置、休館日や行事のタウン紙掲載、時刻表の掲示などを行ってきました。図書の購入希望は、選定の参考にしています。

新しくなった お話しコーナーと 朗読室

一階朗読点字室の書架と対面朗読室、二階児童室書架とお話しコーナーの仕切りには、以前天井との間に空間がありお話しの声がもれてしまい不便をきたしていました。が、今度、遮音効果のある間仕切り工事が完了し、それぞれの部屋が独立し、いっそう使いやすくなりました。

お願い しました

図書館では、本の貸出し、返却や、地区読書活動をする移動図書館ステーション・マスターを十一月一日付で委嘱しました(前マスター退職のため)。場所は「雀宮公民館」ステーションです。



第四回16ミリ映写機 技術者養成講習会

日時 12月11日(土)(午後1時～午後7時)と12日(日)(午前10時～午後5時)の2日間
場所 市立図書館 集会室
対象 市内に住む方などなたで

も結構です。ただし、資格取得後は16ミリ映写ボランティアとして活動して下さる方。
定員 30名。応募者多数のときは、選考委員会において選考させていただきます。

受付 11月24日から12月3日まで、直接、市立視聴覚ライブラリーへおいで下さい。



寄贈

自費で出版された寄贈図書を紹介いたします。青柳晶子「みずの炎」、高田太郎「特集・水の坂」、増淵一穂「藍染」、石丸恭信「小鳥と共に」その他。



図書を自費で出版された方は、図書館まで連絡して下さい。

貸し出し 100万冊突破!!

市立図書館の貸出冊数は、開館から1年3か月たった昭和57年9月末に、100万冊を記録しました。

貸出状況

		57年10月	累計(4月～10月)
登録者数		1,950人	51,409人
貸出人	館内	19,120	125,638
	視聴覚	1,765	10,945
	館外	3,722	21,512
計		24,607	158,095
貸出冊数	館内	56,956冊	365,788冊
	視聴覚	3,088	18,714
	館外	18,305	103,820
計		78,349	488,322

利用案内

○開館時間

午前9時30分～午後7時
ただし、児童図書室は午前9時30分～午後5時

○休館日

毎週月曜日 国民の祝日
図書整理日(毎月初日または翌日)

●年末年始の休館

昭和57年12月27日

昭和58年1月4日

本の返却は玄関横のブックポストをご利用ください。

●移動図書館車の運休

昭和57年12月16日

昭和58年1月10日

この期間中は蔵書入替、車検、整理のため運行しません。

58/1月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
						①
②	③	④	5	6	7	8
9	⑩	11	12	13	14	⑮
16	⑰	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

12月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
						①
5	⑥	7	8	9	10	11
12	⑬	14	15	16	17	18
19	⑳	21	22	23	24	25
26	⑳	27	28	29	30	31

10月の	館内	1あたり	館外	1あたり
貸出人数	835人		31人	
貸出冊数	2,402冊		153冊	

ボランティア制作

あたらしい本

テープ図書▽火の車▽光の満ちてよ▽閉じる家▽太陽の王(以上藤田東子)▽冬の真昼の静か▽花紋(以上横山嘉子)▽残雪抄▽セーラー服と機関銃(以上木村あい)▽歴史の世界から(間康子)▽声入語10月▽図書館ジャーナル10月号・11月号

点訳図書▽音楽のたん生と歩み・上巻(四十物恵子)▽ひとりぼっちの動物園(齊藤俊子)▽かちかちやま・ぶんぶくちやがま(前田たか子)▽銀のほのおの国(水内須美子)▽ごんぎつね(吉田祐子)

よく読まれている本

①窓ぎわのトットちゃん 黒柳徹子
②1日だけの殺し屋 赤川次郎
③エジプト女王の秘 山村美紗
④鬼女哀し 西村寿行
⑤黒い星の影で ヒリヤード
運命の赤い糸 デイリー
美しき誤解 メイザー
魔の牙 西村寿行
消えたドライバー 西村京太郎
(昭和57年4月～10月)